

2026年2月25日

## ラジオポイントの運用に関するガイドライン

JMRC 全国ラリー振興事業委員会

会長 藤原 篤志

JAF 加盟団体 MOSCO

代表 高桑 春雄

今年から規則改定でスタートにも赤旗を設置することになり、国際規則と同じになりました。しかし一部、国内ラリーにおいてラジオポイント（以下 RP）の運用に関して若干の混乱が生じております。

その中で RallyJapan の主催者であり、ラリー部会の委員でもある高桑氏と JMRC 全国ラリー振興事業委員会で検討し、RallyJapan と国内ラリーでのスムーズな運用のため各地区でガイドラインとして運用していただければと思います。

### 1. 表記（呼称）に関して

RallyJapan（以下 RJ）では、スタートに配置する無線ポイントを「ラジオ1」とし、最初に SS 内に配置された RP を「ラジオ2」として運用しています。それが国内のラリーにおいても中途半端に導入され、スタートの無線ポイントを「ラジオ1」とし、SS 内の最初の RP を「ラジオ2」とする場合とスタートの無線ポイントを「スタート（ラジオ）」とし SS 内の最初の RP を「ラジオ1」する場合があります、同じ競技会のなかで、SS ごとに呼称が異なる場合もあります。

つきましては、**スタートの無線ポイントを「ラジオ1」、SS 内の最初の RP を「ラジオ2」として運用いただきたい**と思います。

### 2. 看板に関して

RJ ではスタートにもラジオの看板が設置されています。しかし規則上、設置の義務はないのでスタートでの看板の設置は義務ではありません。

また、SS 内の RP の看板の設置に関して、規則上は「予告看板は 100m 手前」しかありません。そのため、設置の場所（道の左側、右側）が統一されていないのが現状です。

多くの競技会では RP のオフィシャルが配置される側に置いていますが、視認性から反対側に置く場合もあり、また予告看板と本番看板で同じ側でない場合もあります

つきましては、可能な限り、**「赤旗を振る場所の近く（ラジオポイントのある側）に本番看板を設置し、予告看板もそれに同じ側に設置」**としていただきたいと思います。

### 3. 赤旗に関して

RJ では赤旗は「選手からの視認性を上げるため、振るように」と指示されています。しかし国内の規則では「提示」とされ、それを拡大解釈して「振ってはいけない」とする方もいます。

つきましては運用として「赤旗は選手からの視認性を重視して振動又は提示するように」としていただきたいと思います。

上記3項目に関して、いずれの項目も規則ではなく、ガイドラインですが、可能な限り全国で統一し、国内ラリーとRJともにスムーズに運用としたいのでご理解とご協力をお願いします。

以上